



特集：制度研愛知大会Ⅱ

学校事務職員が 学校にいることの意味

学校・学校事務職員は今、 何が求められているのか…

制度研愛知大会（2010年8月）での大橋基博さん（名古屋造形大学）による共同実施の分析と学校にいることの意味の問いかけ。

学校事務職員の様々な分野を網羅した分科会から見える学校事務職員の課題。

学校事務職員は今、何が求められているのかを考えてみませんか。

「子どもの貧困」の 解決に向けて

「子どもの貧困」とは子どもの権利が侵害されていること。藤本典裕さん（東洋大学）が「子どもの権利条約」から学ぶことを整理。

今年開催された日弁連人権擁護大会向けの学習会について、報告者になった制度研会員からの報告。学習会でのいろんな立場の人からの発言で見える子どもたちの姿。

「子どもの貧困」をなくすために必要なことは？



注文はこちらへ

- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
（「制度研」で検索できます）
- E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

目次

■いま「子どもの権利条約」を読む

<特集：制度研愛知大会Ⅱ>

- 今、学校にいることの意味を、改めて確認する
- 公費・私費負担区分についての提案から8年—「2002年ヒロシマ大会」その後—
- 愛知大会分科会のまとめ
- 愛知大会を振り返って

<日弁連・第53回人権擁護大会>

■プレシンポジウム・「子どもの貧困」に参加して

- ▷子どもの貧困
～学校現場から見る、教育と福祉の格差～
- ▷大切なのは「つながる」こと
- ▷子どもの発達・成長は社会の責任で

■本シンポジウム

- ▷「すべての子どもの生存と発達を保障するために」に参加して

■学校の役割と学校事務職員（長野制度研学習会の報告）

- 連載：もうひとりの私④
- 連載 私の「事務だより」140
- おすすめの一冊

『学校安全ハンドブック』（草土文化）

2010年12月10日発行

A5判 64ページ

500円（送料160円）

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会

- 神奈川県横浜市立すすき野中学校
植松直人

〒225-0021

神奈川県横浜市青葉区すすき野3-4-3

TEL 045-901-5896 FAX 045-904-2439